2023年度　日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
病理学２（概論）											
対象	２年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	岡本純佳			実務経験	有	職種	医師				

授業概要

炎症や腫瘍等の基礎知識を学びます。

到達目標

病理学の基本的知識が、柔道整復師にとって必ず習得しなければならないことであるのはいうまでもなく、日々進歩している医学・医療に対応できるように疾病の原因、経過、本態、他の疾病との鑑、治療効果などについて理解することが必要である。医療現場における施術の土台を形成することを目標にしている。

授業方法

教科書を中心とする。病理学を学ぶ目的の一つとして、生体に起こる色々な病変や疾患が、どんな原因で起こり（病因）、どんな変化を生じ（病変または疾患）、どのように推移し（経過）、最後にどうなるのか（転帰）などの、いわゆる病変や疾患の本質をよく理解することが大切である。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価する。

履修上の注意

国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

教科書（病理学-社団法人全国柔道整復学校協会　監修-）に準拠する。

回数	授業計画
第1回	循環障害①
第2回	循環障害②
第3回	循環障害③

2023年度　日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
病理学２（概論）	
第4回	循環障害④
第5回	循環障害⑤
第6回	循環障害⑥
第7回	循環障害⑦
第8回	前半振り返りと確認演習
第9回	進行性病変①
第10回	進行性病変②
第11回	進行性病変③
第12回	進行性病変④
第13回	進行性病変⑤
第14回	後半振り返りと確認演習
第15回	まとめ